

鳥 栖 中 学 校 区 小 中 一 貫 だ よ り

鳥栖中学校 鳥栖小学校 鳥栖北小学校

第 1 号 令和 7 年 7 月 18 日



鳥栖中校区3校では、小中一貫教育の取組として、「学びづくり部」・「生活づくり部」・「仲間づくり部」・「特別支援教育部」の4部会を組織し、小中合同で研究を進めています。研究のテーマは、以下の通りです。

研究テーマ 『心豊かで、たくましく、自ら学ぶ“とすっ子”の育成』

第1号では、4部会の取組内容についてお知らせいたします。

小中一貫教育研究会事務局

学びづくり部

学習の約束

昨年度見直しを行い、今年度から新しくなった「学習の約束」。現在3校全てのクラスに掲示しており、発達段階に応じて共通指導・実践を行っています。学年が上がり担任が変わっても、中学校に進学しても、同じ内容で学習規律の指導ができるようにしています。



小中共通しての取組み

今年度、小中共通して『ロイロノート』を活用することになりました。鳥栖小学校では、『ロイロノート』にある「思考ツール」を使いながら、児童が「考え方」「学び方」を身に付けていく授業の研究を行います。

小中相互の授業参観

小中学校9年間を通して継続的かつ連続的な指導ができるよう、今年度は互いの授業を積極的に参観し、指導に生かすようにします。

仲間づくり部

仲間づくり部では、6月に仲間づくり部長会を開き、今年度の取り組みについて話し合いました。児童生徒が義務教育の9年間の中で、一人一人のよさや違いを認め合う仲間づくりの中で、児童生徒の人権に関する知的理解と人権尊重の意識、人権感覚を高める下記の取り組みを実践していきます。

各学校での共通の取組み

- ・ 人権を大切にする視点を重視したよりよい仲間づくり
- ・ 児童・生徒会活動の交流に関する計画の立案と実施
- ・ 「友達のいいところ探し」の実施
- ・ 人権週間の実施
- ・ 構成的グループエンカウンターやソーシャルスキルトレーニングを取り入れた授業づくり

年間計画(小中連携の取組み)

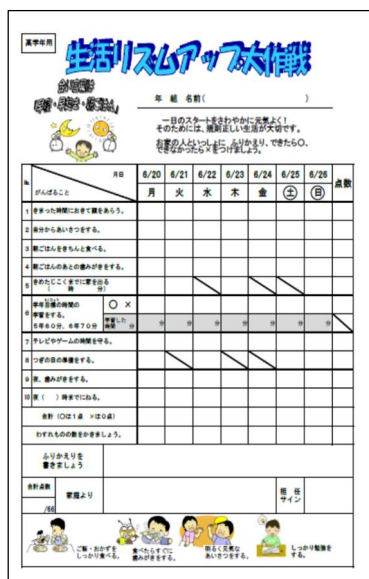
- 9月 小中合同あいさつ運動(中学生が両小学校を訪問)
- 9月 「人権標語」(人権標語づくりを各学校で取組み、3校で共有します。)
- 9月 いじめに関する生徒会及び児童会の意見交流会
- 11月 中学校の新入学説明会
部活動の紹介(中学生が動画を作成)

生活づくり部

鳥栖中学校、鳥栖小学校、鳥栖北小学校の3校の生活づくり部長会を開き、今年度の生徒指導に関わる取り組みについて話し合いました。昨年度まで鳥栖中学校区で実施してきた取り組みを振り返り、児童生徒の健やかな成長を支えるために、今後も継続すべき事項を精選し、以下のように決まりました。

- 「とすっ子家庭学習の手引き」を全ての家庭に配布して、統一して取り組むこと。
- 鳥栖中学校のテスト期間に合わせて、「生活リズムアップ大作戦」週間を設定し、家庭と連携して学習や生活などの家庭での過ごし方の安定や向上に取り組むこと。

本年度も、地域や家庭の協力をいただきながら、子供達の9年間での確かな成長を願って取り組んでいきます。



特別支援教育部



小・中学校の9年間を通して、継続的かつ連続的な指導や支援が行えるよう、人権教育の視点も取り入れながら取り組んでいきます。

(1) 小中連携体制の取組み

- ① 小学 5・6 年生と中学生による「なかよし交流会」の実施
- ② 鳥栖中学校への体験入学会および部活動見学の実施
- ③ 特別支援学級在籍児童・生徒に関する指導・支援についての情報交換
- ④ 教材・教具に関する情報交換
- ⑤ 小学 5・6 年生の保護者を対象とした、鳥栖中学校特別支援学級の見学および相談会の実施

(2) 小中一貫の取組み

- ① 個別の教育支援計画及び個別の指導計画を同一様式で作成・活用
- ② 特別支援教育の指導・支援方法及び、教職員の特別支援教育に関する基本的な理解を推進する研修の充実
- ③ 全校児童への「特別支援学級・通級指導教室」に関する紹介を通した障がい理解の推進